

第43回福岡矯正管区教諭師研修沖縄大会

- 1 実施年月日 令和元年11月6日(水)～7日(木)
- 2 会 場 那覇市 パシフィックホテル沖縄
- 3 参加者 教諭師 79名 矯正施設関係者 66名
計 145名
- 4 主 題 「安らぎの心を求めて」
副 題 「希望を信じて共に歩む教諭」
- 5 講 演 神戸女子大学文学部教授 知名 定寛 氏
「琉球の宗教史 ～御嶽信仰と仏教史～」
- 6 分科会
(刑事施設の部)



福岡刑務所・福岡拘置所所属教諭師 原 田 円 城

「安らぎと希望を成り立たせるもの」

長崎刑務所所属教諭師 大 藪 朝 祥

「わたしの教諭」

大分刑務所所属教諭師 丹 羽 一 誠

「心のやすらぎと社会復帰を願って」

沖縄刑務所所属教諭師 宇 佐 智 明

「教諭の歴史について」

(少年施設の部)

佐世保学園所属教諭師 辻 本 良 明

全て正解！」～とことん認めることができ

たらいいなあ～

大所少年院所属教諭師 菊 池 泰 啓

「安らぎを求めて～希望を信じて歩む教諭

一」

中津少年学院所属教諭師 晃 弘 道

「私にとっての教諭の希望」

人吉農芸学院所属教諭師 松 崎 義 治

「本来の宗教教諭を忘れずに」

沖縄少年院所属教諭師 佐 竹 広 行

「安らぎの心を求めて」



6 研修成果

大会副テーマ「希望を信じて共に歩む教誨」に焦点を絞って研修できたところに意義が認められた。分科会の発題者の一人が、被収容者に寄り添うためには教誨師自身のことばで心・気持ちを伝えることが大切だ、と語っていた。参加者全員の目標と課題を明確にしてくれた。

